



高山西ロータリークラブ

No. 2331 例会 平成 25 年 12 月 6 日

お祝い・国際奉仕委員会

例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4F

- 会 長 山下 明
- 幹 事 寺田 昌平
- 会報委員長 堀川 和士



小森 丈一

<会長の時間>

ノロウイルスと牡蠣について

ノロウイルスが流行し始めました。冬の感染症の横綱をインフルエンザとすると、ノロウイルスは、露払いの役割で11月の下旬から登場し、12月の下旬から横綱のインフルエンザが流行し、2月の後半から太刀持ちとして、ロタウイルスがしんがりを務めて、冬の感染症が終りを告げるのです。



そこでノロウイルスについてですが、この時期になると新聞、TV で徹底的な手洗い、汚物処理は塩素系の漂白剤、そしてスチームアイロンで熱処理と大変なのです。建て前だけで本当にこのようなことはなかなかできません。家族の処理に追われクタクタになって、逆に本人の免疫力が低下し、感染しやすくなってしまふのでほどほどに処理し、早く寝てしまったらというようなことを言わざるを得ないのです。ただ、飲食関係、学校・幼稚園関係、病院、老人施設関係の方は原則的な対応をしなければならないので大変です。しかし、圧倒的多数は軽症なのです。

ノロウイルスをあまりにも大変だ、大変だと騒ぎすぎるのでノロという姓の子供がいじめにあっているので、2年前に国際微生物連合会議において、ノロウイルスというのは分類上、属なのでこのようなウイルスの種名はないので、正式にノーウォークウイルスとするよう声明が出されました。(いずれは正式種名であるノーウォークウイルスが使用されるようになると思われます。)

ノロウイルスの感染ルートは2つありまして、1つはヒトからヒトと、2つ目は飲食物からの食中毒であり生カキがかなりの原因とされています。そのために海のミルクといわれるカキの生食をする人が激減しています。こんなおいしいものを残念です。

しかし本当は、カキは欧米で生で食べられていた唯一の魚介類だったということからも安全な食べ物だったのです。カキはアサリ、ハマグリと同じ二枚貝なのですが、産卵され2週間後位で気に入った場所を見つけ付着し、その後は全く移動しないというか、移動できない珍しい二枚貝なのです。他の二枚貝と違って能動的にエサを取ることができないので、ひたすら海水を昼も夜も休みなく大量に吸い込み(何と1時間に10~200といわれています。)

この中に浮かんでいる植物プランクトンなどを餌として取り込むだけなのです。泥の中の有機物や、他の小動物などを食べることはないのです、海水が汚染されてなければ、これほど安全な

魚介類はないのです。

しかし下水処理で最近の除去はほぼ完全でも、ウイルスの除去処理は無理なので、河川、海水は汚染され大量の海水を吸引せざるを得ないカキの中に、このウイルスが濃縮、蓄積され汚染されてしまいますのです。カキが悪いのではなく、汚染している人間の方に問題があるのです。

この移動しないということで、運動消費が0となり、栄養素が全部身に蓄えられ、カキが栄養満点の海のミルクと言われるようになった所以なのです。

移動しないということで、生物の生き残り戦略上、カキは雄雌同体にならざるを得ず、(ウナギも雄雌同体でサイズ有利仮説で300g以上がほとんどメス、200g以下はオスばかり)産卵したあと、その後の餌の取り方で、栄養状態が良いとメスとなり、悪いとオスになり、年度、年度で入れ替わったりするとのこと。今でも基本的にオス、メスがよく分からないのですから、昔の人はカキの白い身が白子(精巣)のイメージと重なり、カキはオスしかないかと解釈して、漢字で「牡蠣ばれい」オスのゴツゴツした殻と表現したのも当然だと思います。

移動しないということで、二枚貝の仲間であるにもかかわらず、殻は左右対称にならず、右殻が、海水が入りやすいように平らでふたのようになっていて、左殻がイメージに反していますが、岩などに付着しやすいように丸く膨らんでいます。

移動しないということで、満潮時と干潮時に栄養の取り方に差がでて、殻に年輪が出来ます。年輪が14日間隔であります。干潮から干潮(上弦の月から下弦の月)14日ということで説明ができます。

ノロウイルスは人間が最終宿主なので、カキの中では、増殖もせず感染もしないのです。それと食べた人間の中で増殖を始めるわけですから、体力が弱ってなければ、必ずしも発病する訳ではないのです。信用のおけるお店で、体調の良い時、この時期の旬であるカキを食べてPOWER UPしましょう。

<幹事報告>

◎ガバナーより

- ・ガバナー事務所年末年始休業のお知らせ
12月27日(金)~
1月5日(日)まで



ロータリーを实践してみんなに豊かな人生を

例会報告

<例会変更>

高山中央 …12月23日(月)は、法定休日(天皇誕生日)のため、休会
 12月30日(月)は、定款第6条第1節により、休会
 1月6日(月)は、新年家族例会のため
 18:30~ひだホテルプラザに 変更
 1月13日(月)は、法定休日(成人の日)のため、休会
 加茂東 … 12月12日(木)は、年次総会・懇親会のため、
 18:30~ ホテル美濃加茂 に 変更
 12月19日(木)は、クリスマス家族例会のため、
 23日(祝) 18:00~ホテル美濃加茂 に変更
 12月26日(木)は、定款により休会
 1月2日(木)は、定款により 休会
 1月9日(木)は、新年例会のため
 18:30~ ホテル美濃加茂 に 変更

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	38名	0名	38名	50名	76.00%
本日	42名	—	42名	50名	84.00%

<本日のプログラム> お祝い

◎会員誕生日



向井 公規 12. 21 新井 典仁 12. 1
 垣内 久男 12. 2 (休会)

◎夫人誕生日

挾土 貞吉 輝子 さん 12. 12
 長瀬 達三 佳奈子 さん 12. 3
 井上 正 麻里亜 さん 12. 24

◎結婚記念日

堀川 和士 S55. 12. 3
 鴻野 幸泰 S61. 12. 1
 大村 貴之 H12. 12. 25
 遠藤 隆浩 H23. 12. 30

◎出席表彰

ナシ

◎在籍周年記念表彰



田近 毅 30年 米澤 久二 15年

◎3ヶ月表彰

・大村 貴之 ・小田 博司 ・小林 勝一 ・塚本 直人
 ・寺田 昌平 ・平 義孝 ・堀川 和士

国際奉仕委員会

委員長 鍋島 勝雄

本日の担当例会は、国際青少年交換生として昨年度後期から来高しておりますエリザベスの、最後の例会出席という事で彼女のスピーチ、および



お世話になりました飛騨高山高等学校より、4月から担任をいただいた服部先生にお越しいただきお話いただきます。

14年ぶりの事業で皆戸惑いながらも、なんとか無事に帰国させられる状況となりますのは、通学を快く受け入れて下さった飛騨高山高校の校長先生はじめとする皆さん、とりわけ本日も都合でご出席がかなわなかった荒川先生や服部先生、そして前年度今年度の会長幹事、ならびに前年度委員長の鴻野さん、最後になんといいましても家庭に受け入れて下さったホストファミリーの方々のお陰であります。ここで改めて感謝の意を込めてホスト家庭のご紹介をさせていただきます。受入順に鴻野さん、阪下さん、折茂さん、下屋さん、内田さん、塚本さん本当にありがとうございました。

バスには留学の集大成となるスピーチをしてもらいます。彼女の成長をかみしめながらお聞きいただきたいと存じます。



飛騨高山高等学校 生活文化科 担任 服部 洋子 先生
 まもなくエリザベスさんは、飛騨高山高等学校での1年間を終えようとしています。高山西ロータリークラブの方々のご支

奉仕を通じて平和を

例会報告

援とご協力により、大きな事故もなく無事に過ごすことができました。本当にありがとうございました。

この一年を振り返って一番思うこと、それは彼女が本当によく日本語を理解し、話せるようになったということです。来たばかりの頃はまだ分からない単語が多く、彼女は電子辞書をひきながら会話をすることもありました。しかし、友達ができ、一緒に過ごしていくうちに徐々に言葉が増え、共通の話題が増え、自分の思いを日本語で伝えられるようになりました。今では、飛騨弁も使うことができます。休みの日には、クラスの友達とカラオケに行くこともあります。その時は、嵐の曲を披露してみんなと盛り上がったそうです。

日本語を理解したおかげで、授業の中でも活躍するようになりました。急な問いかけにもきちんと答えてくれます。そして英語の授業はもちろん、どの授業でも真剣に黒板の内容をノートに写し、勉学に励んでいます。調理実習でも、初めの頃は知らない野菜も多く、様々な包丁を使い分ける日本の料理にとまどいを感じていました。しかし今では分からない事は先生に聞くという姿勢を大切にするようになりました。そして苦手だった裁縫の授業でも、黒地にいちごの柄の生地を一生懸命縫い上げて、ショートパンツを完成させました。きっとオーストラリアに帰ってから、飛騨高山高校での思い出として着用してくれると思っています。

生徒が進歩・成長する姿を間近で見た一年でした。ロータリークラブの皆様と、そして何よりもホストファミリーの方々の深い愛情があったからこそ、実りの多い一年になったのだと思います。本当にありがとうございました。



エリザベス・クレア・コックス

「Twenty years from now you will be more disappointed by the things .you didn't do than by the ones you did. So throw off the bowlines away from the safe harbor. Catch the trade winds in your sails. Explore. Dream. Discover.」 Mark Twain 意味は「今から20年後、君はやったことよりもやらなかったことによりこうかいするだろう。ゆえにいきなりをときはなて。安全なみなどから船を出せ、ぼうえきふうをほにとらえよ。た

んけんせよ、夢をみよ、はっけんせよ。」そういう考え方で私はりゅう学をきめました。きた前の時は毎日しんばいしました。あの時は私は日本語はよく分かりませんでした。そして高山にだれも知りませんでした。本当にこわかったです。でもきょ年の12月4日は、こうのさんからメールもらいました。ホストファミリーかられんらくがあつて安心でした。こうのさんとメールしてゆうきが大きくなりました。それで日本に来ることがそんなにこわくなくなりました。

1月19日は日本に着きました。あついオーストラリアからさむい日本に来てとてもびっくりしました。多分体もびっくりしたもんでちよつとびょうきになりました。知らない国でびょうきになってとてもこわかったです。その時はお母さんに会いたくてオーストラリアにかえりたかったです。でもいとうさんとこうのさんは私の事を大事にしました。だからすぐにまた元気になりました。



日本に来た2週間目は、ひだ高山高校に行きはじめました。さいしょの日はあらかわ先生しか知りませんでした。でもクラスのみんなどはやさしくて、すぐにともだちになりました。みな海外にきょうみがあります。だから毎日みんはオーストラリアについて質問を私にききました。クラスメートにオーストラリアのことをおしえてとてもうれしかったです。そのクラスのみなどたくさんいい思い出を作ってよかったです。

4月は入学でした。私はまた1年生に入りました。その時に生活文化科の15クラスに入りました。11クラスのみなど別れてとてもかなしかったです。でも15クラスにもたくさん友だちできました。そして色々おもしろいべんきょうしています。

6月はきよねんのクラスといっしょに、しゅう学旅行でおきなわに行きました。久しぶりに11クラスの友だちとあそんでとてもうれしかったです。そのしゅう学旅行でおきなわのこととせんそうのことをちよつとべんきょうして、本当に平和が大切ってことをよく分かりました。このクラブのみんなどからおかづかいをもらってどうもありがとうございました。

7月21日は私のたんじょうび会がありました。私のたんじょうびは夏にあることがはじめてでした。だからとてもへんなかんじでした。でもホストファミリーのみんなどといっしょにパー

例会報告

ティーしてとても楽しかったです。ロータリーからヴァイオリンもりました。うれしかったです。今までもこれからもいっしょうけんめいれんしゅうします。ありがとうございます。

8月はオーストラリア人以外のりゅう学生がそれぞれの国に帰りました。なかよくなった人たちと別れてとてもかなしかったです。もうすぐ私たちオーストラリア人が日本のみんなと別れます。とてもかなしい。

8月のおわりはあたらしいりゅう学生と会いました。あたらしいりゅう学生はとてもおもしろい人たちですので、かれらといっしょにいる時は本当に楽しい。別れたくありません。いっしょにながさき行った時は、かれらはまだ日本語よく分かりませんでした。だから私とほかのオーストラリア人がかつやくしました。とてもむずかしかったです。でもみんな分かったからちゃんと安全な楽しい旅行でした。



先週は私はぎふ大学で日本語能力試験をうけました。8月からいっしょうけんめいべんきょうしましたけど、とてもむずかしかった。だからうかったかどうか分かりません。

私は小学校から日本語をべんきょうしました。9年間日本語をべんきょうしましたけど、まだまだ日本語話せませんでした。じつは日本語は少し分かって文法が分かりにくいです。だから日本語を話すことは今でも私はあまりじょうずじゃありません。でも毎日がんばってべんきょうしています。それでどんどん話せるようになります。

「A journey of a thousand miles begins with a single step」
Lao Tzu 意味は「1000 マイルのみちのりのあるたびじでもさいしょの1歩から始めるべきである」。このかくげんの、私の人生にある意味は、このりゅう学で人生さいしょの1歩をふみ出しました。これから私の1000マイルのたびじが始まります。次の1歩は高校をそつぎょうすることです。その次の1歩はまだ分かりませんが私は医科大学に入りたい。

みなさん、今年いつもありがとうございます。また未来に日本に来たい。その時にもう一回みんなと会うことを楽しみにしています。じゃまたね。

<ニコニコボックス>

●山下 明さん

- ・飛騨高山高校 服部洋子先生のご来訪を歓迎して。後ほどスピーチをお願いします。
- ・本日当高山西ロータリークラブの年次総会です。2つの議題についてご協議・ご協力よろしくをお願いします。

●寺田 昌平さん

- ・本日は国際奉仕委員会の担当例会です。交換留学生バスさんが高山西ロータリアンにお話しするのは最後です。日本語の卓話楽しみです。
- ・ベスの担任 服部洋子先生、本日の来訪歓迎いたします。担任としてご心労なされたことだろうとお察しいたします。ありがとうございます。ベスと荒川・服部先生、あと1ヶ月程ですが良い思い出となりますように!!

●鍋島 勝雄さん、伊藤 松寿さん、小田 博司さん

ベスイよいよ最後の例会になりましたね。高山へ来て11ヶ月。元気で健康にも恵まれ無事帰国出来そうで安心しています。また飛騨高山高校 担任 服部先生ありがとうございました。

●内田 幸洋さん

Bethの最後の例会出席おめでとうございます。でも寂しいです。

●鴻野 幸泰さん

- ・服部先生、約1年間ベスをご指導いただきありがとうございました。
- ・12月1日結婚記念日にケーキをいただき誠にありがとうございました。

●折茂 謙一さん

- ・ベスようこそ。オーストラリアのおみやげありがとうございました。
- ・小説「天佑なり」を読みました。明治大正昭和初期の日本の財政政策を支えた人です。総理大臣1回大蔵大臣7回経験しました。

●田中 正躬さん

先日は結婚記念日のお菓子ありがとうございます。家中でおいしくいただきました。今日は妻からお礼を忘れない様にと言われ、すっかり忘れていた事を反省、妻の心配りに感謝感謝の今日この頃です。

●下屋 勝比古さん

ギックリ腰が完治していませんが、あさって奈良マラソン10km出場して来ます。70分完走目指します。

●堀川 和士さん

1. オーストラリア、ブリズベン在住の娘から写メールが来ました。千代の富士、現九重親方とのツーショットでした。娘いわく「この人知ってる？私知らんし」でした、新時代ですね。
2. 昨日、本業の漁師で海へ行って来ました。ヤリイカ10ハイ、タルイカ5ハイ総重量35kg釣りました。正月が越せます。
3. 33年の結婚記念日ありがとうございました。

●垣内 秀文さん

師走ですね。なんか慌ただしくなって来ました。早退します。